

八戸工業高等専門学校

令和4年度 数理・データサイエンス・AI教育プログラム 自己点検・評価

会議名称：教育プログラム点検・評価委員会

開催場所：八戸工業高等専門学校

参加者：教育プログラム点検・評価委員

目的：数理・データサイエンス・AI教育プログラムの自己点検・評価

自己点検・評価の視点	内部評価	評価理由
本プログラムの履修・修得状況、学修成果を確認すること	A	対象科目は留学生を除く全学生が履修し、令和4年度は98.2%の修得状況である。
学生による授業アンケート、学生自身の達成度評価により、学生の理解度を確認すること	A	授業アンケートより学生自身の理解度は5段階評価で平均4.79と高い評価である。
履修者数・履修率向上に向けた計画の達成・進捗状況を確認すること	A	対象科目は留学生を除く全学生が履修している。
本プログラム修了者の進路・活躍の状況に関すること	—	本プログラムの修了者がいないため評価できない。
企業等の評価に関すること	—	企業等からの評価については、令和5年度に実施、令和6年分析評価予定のため評価できない。

評価基準

A：十分満足している

B：満足している

C：改善を要する